

2018.2/21水～3/31土

あまらふアートラボA-Lab

A-Lab Exhibition Vol. 12

	作者 / artist	題名 / title	材質・技法 / technique	寸法
入口	あなたがほしい / i WANT YOU	MEET AND GREET	カッティングシート / CUT-OUT STICKER	サイズ可変 / VARIABLE SIZE
廊下	林 勇気 / HAYASHI YUKI	TIMES	液晶モニター、プログラム、インクジェットプリント・紙×14、プログラム協力 北川淳一 / LCD MONITOR, PROGRAM, INKJET PRINT ON 14 PAPER, PROGRAMING COOPERATION KITAGAWA JUNICHI	サイズ可変 / VARIABLE SIZE
room 1	林 勇気 / HAYASHI YUKI	ATOM-i	(HDビデオ、プロジェクター)×5/5 SET OF HD VIDEO AND PROJECTOR	サイズ可変 / VARIABLE SIZE
room 2	植松 琢磨 / UEMATSU TAKUMA	CONTACT	FRP	サイズ可変 / VARIABLE SIZE
	林 勇気 / HAYASHI YUKI	TRAJECTORY	HDビデオ (10分), SDビデオ, スクリーン, 液晶モニター / HD VIDEO (10 MIN), SD VIDEO, SCREEN, LCD MONITOR	サイズ可変 / VARIABLE SIZE
room 3	植松 琢磨 / UEMATSU TAKUMA	BIG HORN PALETTE	FRP, 水彩絵具, iPad, 画像データ (KARL FRIEDRICH SCHINKEL, ORIGIN OF PAINTING, 1830) / FRP, WATER COLOR, iPad, IMAGE DATA (KARL FRIEDRICH SCHINKEL, ORIGIN OF PAINTING, 1830)	182×53×168
廊下	植松 琢磨 / UEMATSU TAKUMA	TOUCH	保湿クリーム・鏡 / MOISTURIZING CREAM	36×53×151
和室	青葉 市子 / AOBA ICHIKO	ひびと手紙の部屋 / HIBI TO TEGAMI NO HEYA [ROOM OF CRACKS/DAYS AND LETTERS]	手紙、抽斗、文机、ペン、紙、iPhone、スピーカー、チョーク・ステンレボード、チョークによる壁面ドローイング / LETTER, DRAWER, DESK, PEN, PAPER, iPhone, SPEAKER, CHALK, STYRENE BOARD, WALL DRAWING WITH CHALK	サイズ可変 / VARIABLE SIZE
受付	林 勇気 / HAYASHI YUKI	LANDSCAPE VOID-IN/OUT	VRヘッドセット / VR HEAD SET	なし / NONE

植松 琢磨

後藤 哲也

小林 公

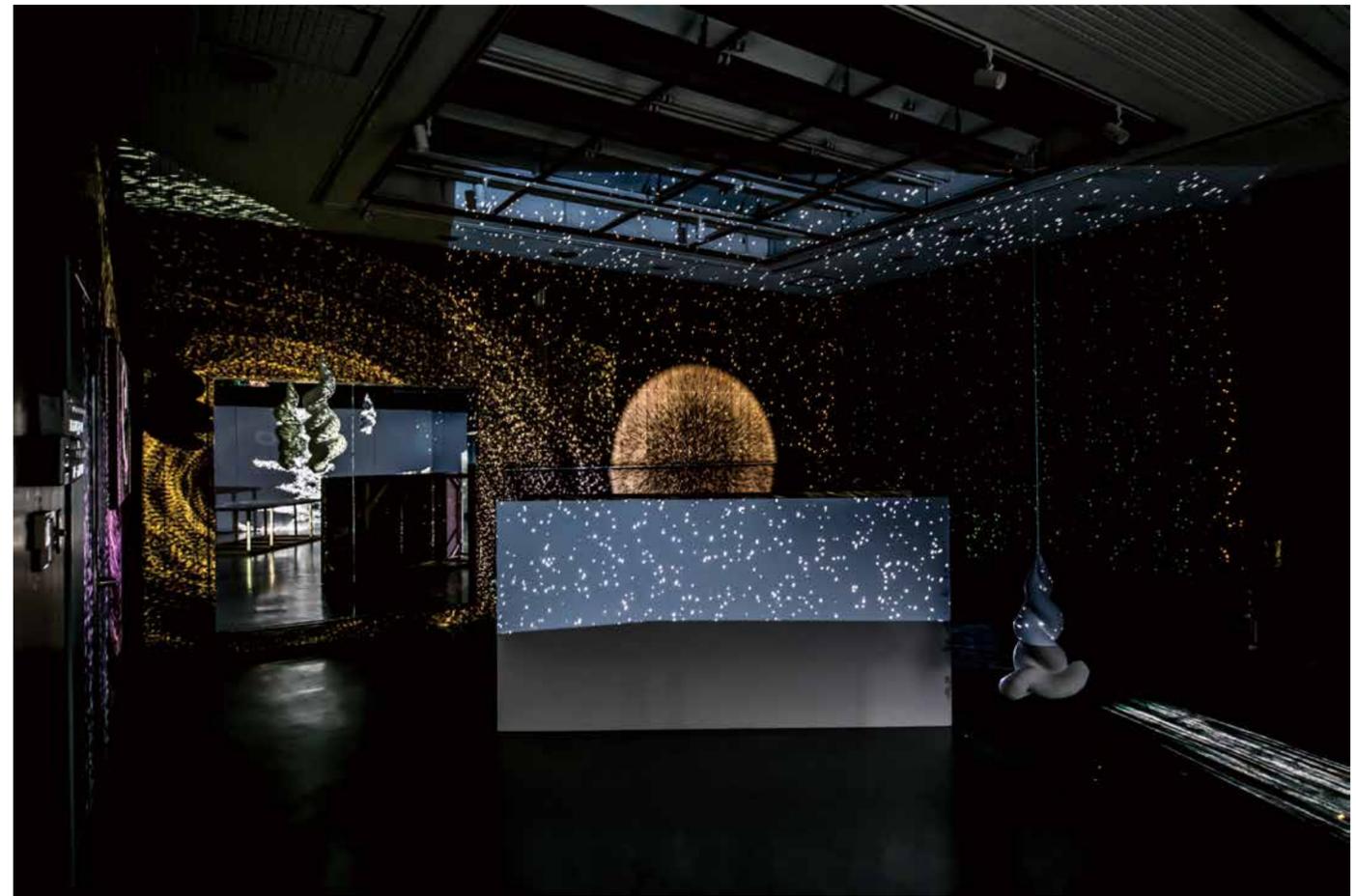
林 勇気

ゲストアーティスト

青葉 市子

あなたが  
「  
「  
ほしい

*i want you [to x]* 21 Feb - 31 Mar, 2018 @ A-Lab, Amagasaki, Hyogo, Japan



[room 1] ATOM-i | 林 勇気 / HAYASHI YUKI  
CONTACT | 植松 琢磨 / UEMATSU TAKUMA



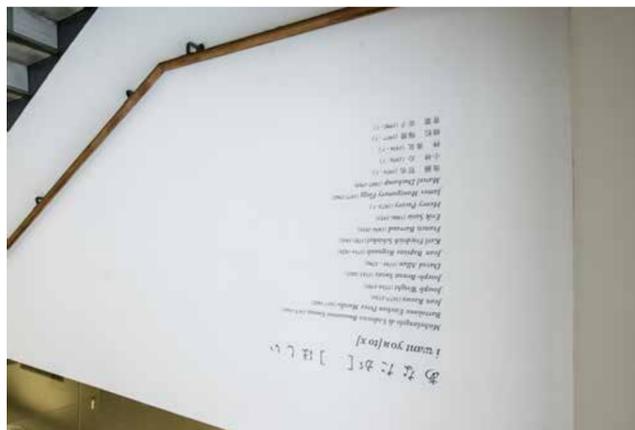
[廊下] TOUCH | 植松 琢磨 / UEMATSU TAKUMA



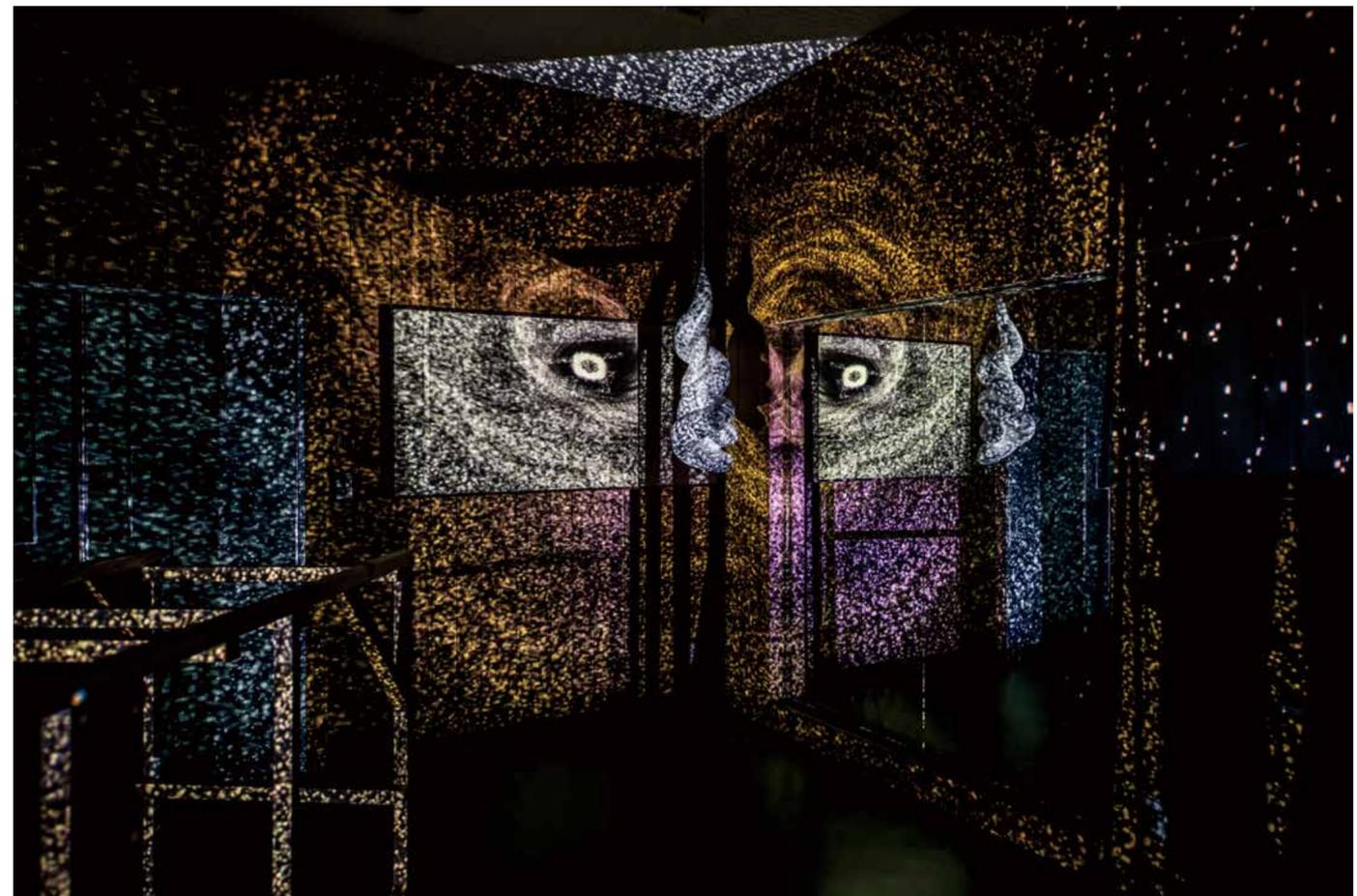
[受付] LANDSCAPE VOID-IN/OUT | 林 勇気 / HAYASHI YUKI



[廊下] TIMES | 林 勇気 / HAYASHI YUKI



[入口] MEET AND GREET | あなたがほしい / i WANT YOU



[room 1] ATOM-i | 林 勇気 / HAYASHI YUKI  
CONTACT | 植松 琢磨 / UEMATSU TAKUMA



[room 2] TRAJECTORY | 林 勇 気 / HAYASHI YUKI



〔和室〕 ひびと手紙の部屋 / HiBi TO TEGAMI NO HEYA [ROOM OF CRACKS/DAYS AND LETTERS] | 青葉 市子 / AOBA ICHIKO



[room 3] BIG HORN PALETTE | 植松 琢磨 / UEMATSU TAKUMA

1993年に建てられた A-Lab の壁には  
 たしかのちいさなひびが ありましたので  
 “ひびと手紙の部屋” という作品にしました。  
 今年で 25 年、生まれている建物ですわ。  
 曲作りよりも、もっと前の日々の小さな作業に  
 “喜ぶもの” があります。18 年からつづけていること、  
 ひらめき、夢のめも、考えたこと、いろいろ書いています。  
 その一部が、手紙というカタチをもって  
 この部屋に存在しています。(奥の和室)  
 A-Lab にあった手紙は、すべて 開封 OK です。  
 机の上の筆記用具が、ふらふらとひびせんを使って  
 かにささ下されたためです。喜ぶものの交換が  
 できたら嬉しいです。  
 展示が終わるまで、手紙はふえていきます。  
 (52:55 に送ります)  
 2017. 2. 19 青葉市子

「ひびと手紙の部屋」について / About HiBi TO TEGAMI NO HEYA | 青葉 市子 / AOBA ICHIKO  
 ※手紙が寄せられたのは実際には2018年



ミニライブ / mini Live | 青葉 市子 / AOBA ICHIKO